

# 2014年12月発売

# 子育て親育ち読本Ⅱ

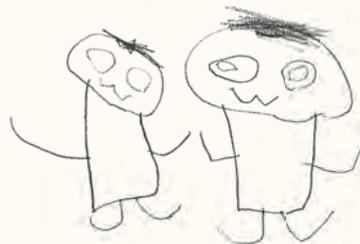
著

石川 丹  
田野 準子  
(第6章)

親も子も「出来ちゃったから

またやりたくなる」子育てを。

よいこと  
思春期を含めた、こころの育ちを解説。  
「よいこと」  
「思春期を含めた、こころの育ちを解説。」  
「よいこと」  
「思春期を含めた、こころの育ちを解説。」



石川 丹…こどもクリニック院長  
田野 準子…児童発達支援センター  
(臨床発達心理士)



目次

- 第1章 “好い事作り心理療法” の基本
- 第2章 子どもの健康な心理の発達
- 第3章 概念の発達
- 第4章 言葉の遅れ回復予測
- 第5章 困っていたけど良く成った事例
- 第6章 榆の会児童発達支援センターでの実践レポート
- 第7章 重症心身障害児(者)の理解と関わり方
- 第8章 チックする子の心理と治療的関わり方
- 第9章 思春期の心理と関わり方
- 第10章 不登校の子の特徴と心理療法
- 第11章 児童虐待予防への提言

定価：1,000円(税込) 158ページ

たくさんのかたにお読みいただいた前作「子育て親育ち読本」(改題改編版の読本Ⅰを含む)に引き続き、「子育て親育ち読本Ⅱ」を刊行しました。

子どもの好ましい発達に関する理論の説明と好ましい発達を促す事ができた実践事例を記しています。

「出来ちゃったからまた次もやりたい」といったチャレンジ精神を、子どもにだけではなく親にも療育者にも育むための成功経験がたくさん書かれています。

榆の会児童発達支援センターの田野準子臨床発達心理士が第6章を分担執筆し、実践を豊富に紹介しました。

子どもの心の発達、思春期の心理、不登校の子どもの心理と関わりについても記しています。

